

～心を合わせて子供たちを育む～

# 浜脇中学校 コミュニティ・スクールだより

西宮市立浜脇中学校 学校運営協議会 令和6年(2024年)6月28日 NO.1

コミュニティ・スクールって何？

「地域とともにある学校づくり」に向け、目指すべき教育のビジョンを保護者や地域と共有し、目標の実現に向けて「協働」する仕組みのある学校です。また、そこには「学校運営協議会」を設置しています。

上記のことを協議するために「学校運営協議会」が設置されています。

## 令和6年度 浜脇中学校「学校運営協議会」委員

名前	職名・役職	名前	職名・役職
小部 豊	浜脇地区自治連合会会長	吉川 正	香櫨園地区団体連絡協議会会長
米山 清美	浜脇地区青少年愛護協議会中学校担当	足立 年樹	香櫨園地区青少年愛護協議会会長
神田 麻衣	浜脇中学校 PTA 会長	吉川 晃	浜脇中学校同窓会会長
佐々木 理	浜脇中学校校長	瀬上 大喜	浜脇中学校教頭
四十九 政樹	浜脇中学校教務主任	高濱 一夫	浜脇中学校第3学年 学年主任
渋谷 仁崇	浜脇中学校第2学年 学年主任	岡本 竜也	浜脇中学校第1学年 学年主任
星川 智明	浜脇中学校生徒指導主任	石丸 栄規	浜脇中学校学校事務
原田 環	浜脇中学校地域学校協働活動推進員		

令和6年度 第1回学校運営協議会（令和6年6月7日）が行われました。

### ・令和6年度 学校運営協議会 委員紹介

上記15名の方々が紹介されました。

### ・令和5年度 浜脇中学校 学校経営方針について

『確かな学力を身につけ、心豊かに育つ生徒の育成』

の教育目標のもと、

「自ら学び社会とつながる個と集団の育成」

「自己管理できる個の育成」

「自治の意識を持った集団の育成」

の教育方針3点が確認されました。

<意見>小中一貫の方向で考えた場合、中学生も一緒に

なって、小学生とりわけ低学年や園児の面倒を見ることのできる生徒に育ててほしい。

### ・全般的な生徒の生活面についての報告

1学期、今日までの期間に3年生は「修学旅行」、2年生は「トライやる・ウィーク」、1年生は「校外学習」と主なる行事が実施されました。カジュアルウィーク期間も設けられ、学年が上がるにつれ制服での登校が多く見られました。新入生も含めて前年度登校できていなかった生徒も、始業式に登校でき、その状態を継続している生徒も見られます。校内での別室（自習室）利用の生徒も徐々に増える傾向も見られます。



## ・第1学年の様子について

丁寧な言葉遣いもようやく使えるようになってきました。良くも悪くも子供らしい感じの子たちが多いですが、SNS上でのトラブルやいざこざ等も心配されます。浜脇小と香櫨園小では雰囲気も違いますが、両小学校の子供たちが混ざり合っ各クラスの色ができつつありますが、今後いろんな課題も出てくるのではないかと思います。

## ・第2学年の様子について

本年度の学年スローガンは「果敢」です。学年も上がり、慣れてくる分だれてくる時期なので、注意喚起を呼びかけています。トライやる・ウィークが実施されました。「普段家庭では言われなような厳しいことも、ストレートに言ってもらった」という感想も見られました。地域社会の中で地域の方に子供たちを育ててもらおうということも大切だと思っています。生徒は、今、事業所の方々へのお礼を作成していますが、とても難しく感じているようです。7月4日(木)13時40分から本校の体育館にて、「トライやる・ウィーク」の報告会を実施させていただく予定です。

## ・第3学年の様子について

修学旅行に参加できなかった生徒もいましたが、概ねいい活動ができました。3年生は進路が一番の課題となってくるので、今後は、自分たちがどういった進路の実現を目指していくのかについて、学年の先生から話をしてもらっている状況です。

## ・校訓の設置について

本校では、長年、校訓が設置されておられませんでした。本校の学校教育目標は「自主・進取」、「自律」、「自治」ですので、この3語を本校の校訓として設置したいと考えています。生徒達には、自分ら進んで自分たちの学校や生活をより良いものにしていく意識を持つことが大切であり、その先に初めて自由というものが見えてくるということを常々話しております。この機会に、学校の教育活動の根本となる校訓を定めてはどうかと考えています。皆様のご意見をお聞かせください。

<意見>・「進取」とは耳慣れない言葉。校訓は何度も変えられるものではないので、校訓に適した言葉かどうか検討が必要ではないか。

- ・自ら進んでするというのは、ただ単に自主的なだけじゃなくて、それは絶対必要だと思います。
- ・校訓が現在まで引き継がれていない学校は市内でも少ないようです。
- ・歴史を辿ったら私たちの時代はあったように思いますが。校訓ですから子どもたちにとってもわかりやすい言葉の方がよいのではないのでしょうか。
- ・逆に、多少難しい言葉でもよいような気がします。

## ・学校運営協議会 令和5年度事業報告および令和6年度事業計画について

次第にコロナ前と同等の活動を行えるようになってまいりました。昨年は6月、10月、3月と、年に3回の学校運営協議会を開くことができました。また、「トライやる・ウィーク」に関しては、理事会を4回、推進委員会を3回開催することができました。また、1月には地域ふれあい事業の実施し、当初の計画通りの事業を行うことができております。今年度は昨年と同等の形で事業計画を作成しております。また、今年度は、コロナ禍で停止しておりました学校ボランティアの募集を再開し、図書ボランティアと環境整備ボランティア保護者・地域の方々から募集いたします。図書ボランティアは毎週金曜日に活動しております。環境整備ボランティアについては、校内の花壇の花の入れ替え等でご協力をいただければと考えております。

<意見>・特技を活かせるような「その他」の項目も今後あってもいいのではないのでしょうか。

- ・環境整備の部分では、生徒自らの活動の上に地域ボランティアが補助して行うような考えではいかがでしょうか。あまり過保護にならない程度に。

### ・コミュニティスクール推進員より

現在、別室（自習室）の監督にあたっております。自主室の利用者数をみると、昨年同期よりも少し多くなっています。これまで同様、「あれをきなさい、これをきなさい」と言った指示はせず、それぞれが自ら課題を決めて過ごすようにしています。作品製作をしたりしている生徒もいれば、プリント学習を行ったり、教科ワークブックを自分で進めている生徒もいます。設置された本を読んでいる生徒もいます。

<意見>・(教頭)教育委員会の「居場所サポーター事業」を利用して、別室の監督者の充実を図りたいと考えています。この「居場所サポーター」に地域からの人材を募りたいと考えています。

### ・地域ふれあい活動について

兵庫県の教員の中には 防災面で活躍しておられる「EARTH（アース）隊員」という呼称を持つ方がいますが、本年度は幸いにしてその一人が本校におられます。今年度は、「EARTH（アース）隊員」による講演会を行う計画です。

<意見>・例えば神戸「人と防災未来センター」とかの見学等を終えて講演を行った方がより理解できるのでは。あの状況はいくら話を聞いても頭に入らないのではと感じます。見せるのが一番だと思います。  
・視聴覚的な教材も取り入れていただくようお願いしたいと思います。

## **「学校ボランティアさん」を募集しています。**

①「図書ボランティア」 学校図書館の環境整備、図書整理、統計事務 等

②「環境整備ボランティア」 校内の緑化整備活動（花の植え替え・花壇の手入れなど）

今年度は、上記①・②ボランティアさんを募っています。各種ボランティアの可能な方は、本校教頭までお声がけいただければ幸いです。 （浜脇中学校 TEL: 0798-34-2345 FAX: 0798-34-5312）